

News Release

2009年4月1日

スカパーJSAT 株式会社
株式会社オプティキャスト

オプティキャスト事業の改編について

～スカパー！の旗艦3サービスのマーケティング体制強化、光ファイバー経由でのサービスの拡大～

スカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：秋山 政徳、以下スカパーJSAT）及びその子会社である株式会社オプティキャスト（本社：東京都港区、代表取締役社長：川西 将文、以下オプティキャスト）は、光ファイバーを利用した多チャンネル放送サービス「スカパー！光」の更なる拡大に向けて、当該事業におけるグループの体制を段階的に改編いたします。今回の改編でスカパーJSAT は、2009年4月からの「スカパー！e2」の再送信サービスの本格的な提供開始と、オプティキャストとの更なる一体運営化とともに、「スカパー！」及び「スカパー！e2」を含む、スカパー！の旗艦3サービスの商品力の向上とマーケティング体制の強化を図ります。また、光ファイバー経由での新たな多チャンネル放送サービスの提供により、スカパー！ブランドの放送サービスの多様化を進めてまいります。

なお、光ファイバーを利用した多チャンネル放送サービスでは今後も引き続き東日本電信電話株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：江部 努、以下 NTT 東日本）及び西日本電信電話株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：大竹 伸一、以下 NTT 西日本）と連携してサービスを提供してまいります。

1. 「スカパー！光」営業機能の移管について

当社グループは電気通信役務利用放送事業者であるオプティキャストと2005年12月にNTT 東日本・NTT 西日本と設立した共同販売会社オプティキャスト・マーケティングを通じて、RF（Radio Frequency）放送方式による多チャンネル放送サービス「スカパー！光」を販売してまいりました。

通信分野におけるブロードバンド市場の拡大や2011年予定の放送の完全デジタル化を背景に、通信、放送を取り巻くメディアの環境は急速に変化しており、競争力の更なる強化が求められております。今回の改編では、将来的な、オプティキャスト・マーケティングの営業機能のスカパーJSAT への移管とスカパー！及びスカパー！e2との運営体制の統合・強化に向け、そのプロセスとして、オプティキャスト・マーケティングはオプティキャストに吸収合併いたします。

2. 「スカパー！e2」再送信サービスの開始について

オプティキャストは、NTT 東日本エリアでは 2008 年 6 月より、NTT 西日本エリアでは 12 月より商品力の強化を図るため、それまでのネットワーク伝送帯域(70MHz~770MHz)を 2072MHz まで拡張し、大容量の伝送が可能な広帯域サービスとして、フレッツ・テレビを含む「スカパー！光 ホームタイプワイド」の提供を開始してまいりました。これに伴い、2009 年 4 月からはハイビジョン 7ch を含む全 69ch を擁する「スカパー！e2」の再送信サービスの提供を本格的に開始いたします。これにより、「スカパー！光 ホームタイプワイド」ご加入のお客様は「スカパー！e2」をアンテナの設置なしにデジタルテレビにて、地上デジタル放送や BS デジタル放送サービスなどとともに視聴できることとなります。この「スカパー！e2」再送信サービスは、スカパーJSAT が運営主体となり、従来の「スカパー！e2」サービスと一体で販売促進業務を進めてまいります。また、加入の受付は「スカパー！e2」カスタマーセンター フレッツ・テレビ専用ダイヤル(TEL:0120-656-811)にておこないます。